



三春中学校だより

第 50 号

発行日 平成 30 年 1 2 月 1 3 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【三春中学校の看板を背負って！ ～面接指導、計画的に取り組み中。～】

先日の降雪で、校門の門柱は白いベレー帽をかぶっていました。12月、そして、新年へと、いよいよ本格的な寒さと共に、本格的な受験シーズンがやってまいりました。

会議室、理科室など校内各所では、3学年が、進路実現にむけた面接指導を実施しています。これまで積み重ねてきた三春中生としての学びを胸に、個人戦としてだけでなく、団体戦としても高校受験に挑みます。

すべての受験生にとって、自らの選択が自らの人生設計のもと、納得いくものであるよう願うと共に、石にかじりついてでも実現させようとする強い意志で貫かれ、最後は進路達成につながるよう心から祈ります。自らが学んできた三春中の学びを信じ、面接の先生にはそんな自分を堂々と見せたいと思います。



【師走の慌たしさに負けません！ ～雑巾がけもロッカーもきれいに整えられています。～】

芭蕉ではありませんが、『とるもの手につかず』という、何かと気ぜわしい師走を迎えました。

実は、11月初め、各学年主任の先生方にむかい、「校舎内が落ち着かず、雑巾がけの雑巾が至る所で乱れている。」「まずは、日頃の整理整頓など、当たり前のことをきちんと再指導してほしい。」というお話をさせていただきました。

朝のあいさつ、授業への移動や取り組む姿勢、清掃への真剣な取り組み、後かたづけ、ロッカーの整理整頓などについて、各学年がそれぞれに子どもたちに呼びかけ、意識してもらい、学校生活の在り方を見直しました。

その結果が、ご覧のとおりの様子に結びつきました。少しの軌道修正で、もとのきちんとした生活に戻ることができる子どもたち。すばらしい子どもたちです。



【町議員さんたちが視察に！～「おいしい給食でした。」というお言葉をいただきました！～】

12月7日(金)、三春町議会議員のみなさんと教育長様をはじめとした教育委員会のみなさん、総勢18名のみなさんが三春中学校の視察にみえられました。

三春中学校ができて6年目となり、現在の三春中学校の様子や最新の調理施設のもとでの学校給食、そして、文科省指定の『つながる食育推進事業』の取組状況などについて説明し、実際に見ていただきました。

会議室において、校長より現在の三春中学校の様子や『食育』の推進状況についてご説明し、いくつかのご質問にお答えした後、学校給食を試食していただきました。「おいしい給食でした。」というお言葉をいただきました。



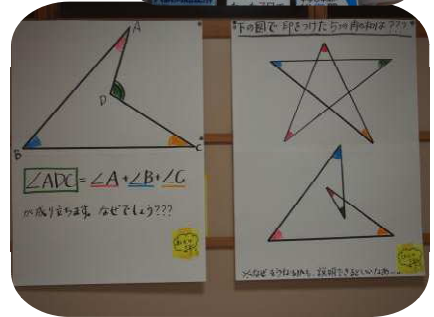
【教科の楽しさ、興味関心を喚起！ ～数学科は教室掲示でもしかけます。～】

学年型教科教室方式をとる本校では、教科教室経営も、とても大切な指導の観点になっています。

この日は各学年の2組を1階から3階まで縦に見て回りました。1階には、「ランドマークタワーとマリンタワーと観覧車」、2階には、「星形をはじめとした多角形」、3階には、「方程式」が掲示されていました。3年生の数学では、CGまで教室を広げ角度の勉強を、2年生では、数学の歴史そのものの面白さを紹介し、1年生の比例と反比例の授業では、中学3年生の問題が1年生でもちゃんと解けるということを実際の試験問題で生徒に実感させていました。

“生徒のために”という『忠恕』の心をもった先生の働きかけ（しかけ）に、子どもたちは、『探究』の精神をもって挑戦し、『必達』の精神をもって粘り強く最後まで学び続けようとしています。

子どもたちと教師の日々のこのようなやりとり・学び合いが、三春中学校の学力を支えています。教科教室型の醍醐味です。



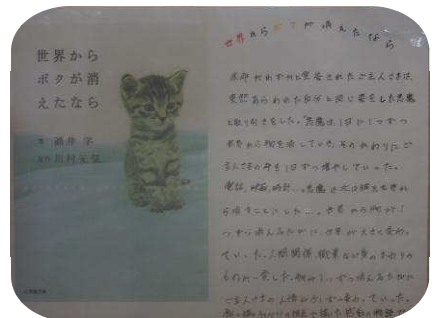
【着実で、丁寧な取り組みが！ ～委員会活動にもきちんと取り組んでいます。～】

新作『999』が掲示され、猫ちゃんがちょこんとお座りして『図書紹介』をしています。

校舎内の掲示は常に新しいものに取って代わり、各委員会の面々は、友達をよりよい生活に、こころ豊かな世界に誘おうとがんばっています。校内は、生徒会各委員会の、地道だけれど、大切な活動にあふれています。

3年生から三春中の生徒会を引き継いだ2・1年生は、これまでの生徒会を大切にすると共に、今の自分たちだけにしかできない活動はないかと、委員会の顧問の先生と一緒に、各委員会の存在意義をふまえた取り組み検討をしています。

委員会活動を通して、集団の一員として自らは何をなすべきかを考えられる生徒になってください。物事に建設的に、創造的にあたることのできる力も身につけていってください。社会の中のかげがえのない一人として、社会や集団と共に生きるという豊かな心も身につけていってください。校長の願いです。ちょっと欲ばりだったかな？！



【認め、励まし、共に生きる！ ～宿題に○をつけ、作品を展示・掲示します。～】

階段の踊り場には、彩り鮮やかなステンドグラス様のものが展示され、3年英語科教室では、2人の先生が、生徒の宿題に花○でもつけているのでしょうか、教卓の前に生徒が並んで順番を待っていました。この日の朝はみぞれや雨が降りとても寒く、校門でのあいさつ運動から戻ってすぐだったので、カメラのレンズが曇ってステンドグラスも2人の先生もメルヘンチックに写ってしまいましたが、いずれも、生徒のがんばりを認め、励ます姿でした。放課後3階に行くと、お弁当の写真がずらっと並んでいました。その隅で、椅子にちょこんと座って勉強している女子生徒もいました。校内ではさまざま『認め・励まし』場面が展開されています。生徒も先生もがんばっています。

